

中央会 なら
CHUOKAI NARA

2019,2,10

No.655

■発行／奈良県中小企業団体中央会
奈良市登大路町38-1 奈良県中小企業会館3F
TEL.0742-22-3200 FAX.0742-26-0125
URL <http://www.chuokai-nara.or.jp/>
奈良まるしえ@
<http://www.chuokai-nara.or.jp/marche/>

目次 CONTENTS

トピックス

- 奈良県中央会が行う
雇用・人材確保支援プロジェクト事業 ————— 1

調査報告

- 景況情報 ————— 2

中央会ニュース・組合ニュース

- 奈良県の中小企業労働事情（抜粋） ————— 3
組合会計等講習会を開催 ————— 4
情報連絡員会議のご案内 ————— 4
桜井木材協同組合の取り組み紹介 ————— 5

中央会ニュース・組合ニュース・お知らせ

- 奈良U B A事業承継セミナーを開催 ————— 6
奈良県三輪素麺工業協同組合が「三輪素麺」をPR！
『組合まつり in TOKYO』 ————— 6
奈良労働局からのお知らせ
「労働条件の明示・確認月間」について ————— 6
「びわ湖環境ビジネスメッセ2019」出展募集のご案内 — 6

お知らせ

- 組合・組合員が取り組まれている
活動の会報誌掲載について ————— 7
青年中央会に加入しませんか！ ————— 7
～経営改善の最短距離～
専門家と一緒に経営改善計画を作ろう！ ————— 7
中小企業退職金制度 ————— 8

No.655
2019
Feb.

2
月



表紙写真提供者：

奈良県緑化土木協同組合 野島 幸雄 氏

(故野島氏のご厚意により、本年度内はお預かりして
ました写真を使用させていただきます)

寒牡丹（カンボタン）

二期咲きのボタンの変種で、11月から2月にかけて
小型の白、紅、紫などの花を咲かせます。

奈良県中央会が行う

雇用・人材確保支援プロジェクト事業

奈良県中央会では、地域の関係機関と連携して中小企業人材確保・定着のための求人開拓、学生から高齢者まで幅広い求職者に対するきめの細かい就職支援、従業員向けセミナーなど以下2事業を活用して実施しています。

○若年者地域連携事業（奈良労働局委託事業）

■NARAジョブフェアを開催（企業合同説明会&業界研究会）

平成30年12月24日（月・休）、「奈良県文化会館」（奈良市）において、県内企業と求職者のマッチングイベントであるNARAジョブフェアを開催しました。

本イベントは県内中小企業の喫緊の人材確保対策として、一般求職者を対象にした「企業合同説明会」と、次年度以降の新卒採用対策として、就職活動解禁前の学生を対象にした「業界研究会」を同時開催することで、県内企業の人材確保につなげることを目的に実施しました。

出展企業では、製造業、サービス業、小売・卸業、飲食業、建設業、医療福祉等の45社が出展し、約210名の参加者にご来場いただきました。企業側は業界内容から自社の業務・募集概要を説明し、参加者の方々は職務内容や社内の雰囲気などを質問しました。

また同時開催の奈良県産業魅力発信フェアでは、初めての取り組みと

して、奈良県の魅力ある産業を企業単位ではなく、業界団体としてPRするブースを設け、参加者に対して奈良県産業の魅力発信を実施しました。今回は「奈良県プラスチック成型協同組合」「奈良県機械工業協同組合」「奈良県自動車整備商工組合」「奈良県製薬協同組合」「奈良県繊維工業協同組合連合会」「奈良県旅館・ホテル生活衛生同業組合」の6業界が出展し、各団体からのプレゼン大会などを通じて熱心にPRが実施されました。

■就職応援フェア（企業合同説明会）の出展企業決定

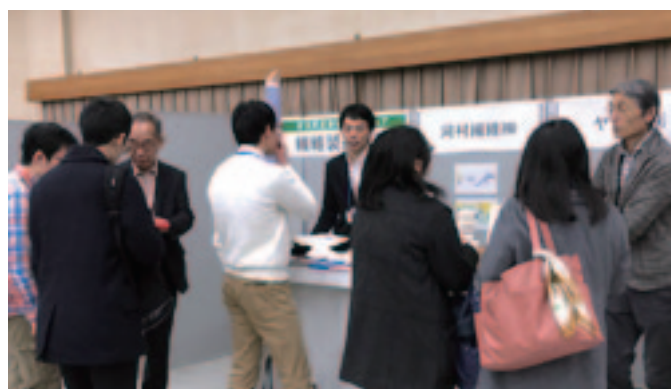
本イベントでは、奈良で働きたい学生や求職者の方と奈良県に事業所のある企業様との出会いをつくる企業合同説明会イベントとして、本会が受託している「若年者地域連携事業」の一環で行うものです。

今回、約150社の出展申込があり、厳正なる選定において出展企業が決定しました。詳細は奈良県中央会ホームページをご確認ください。

□開催日時：平成31年3月18日（月）
11時～17時



○地域中小企業・小規模事業者の人材確保支援等事業（近畿経済産業局委託事業）



□開催会場：ホテル日航奈良（奈良市三条本町8-1）
□対 象：2020年3月大学等卒業予定者 概ね40歳代前半までの若年求職者
□出展社数：80社
□H P：http://www.chukai-nara.or.jp/jigyō/01zenkokujigyō05.html

調査報告

☀️▶増加・上昇・好転 ☔️▶減少・悪化・低下
 ☁️▶不変

県内 景況情報

12月 (情報連絡員より)

前年同月比

業種	業界の景況	売上	在庫	販売	取引	収益	資金	設備	雇用
		受注	数量	価格	条件	状況	繰り	操業	人員
製	食料品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☔️
	繊維・同製品	☁️	☀️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	木材・木製品	☀️	☁️	☁️	☁️	☔️	☔️	☁️	☔️
造	出版・刷	☔️	☀️	☁️	☔️	☁️	☁️	☁️	☔️
	化学・工	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	窯業・土石製品	☀️	☀️	☀️	☁️	☀️	☀️	☀️	☀️
業	一般機器	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	その他	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
非製	卸売業	☔️	☁️	☁️	☔️	☔️	☁️	☁️	☔️
	小売業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	商店街	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	サービス	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	建設業	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️
	運輸業	☔️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☁️	☔️

【食料品】
 ■素 麵：12月になり順調に製造が出来ている。原料小麦粉の政府売り渡し価格が平均で2・2%値上げが発表され、小麦粉の販売価格は上がるが、製品の販売価格には転嫁できそうにない。物流コスト・資材なども値上げされる中、収益の悪化が懸念される。
 ■醬 油：月ごとの変動の大きい1年であった。調理機会の減少が、しょうゆ消費減少と連動している。家庭用は酸化防止ボトルの人気が高まった年でもあった。業務用は、しょうゆ加工品が増加した。
 ■菓 子：12/3大神神社にて献菓祭を催行し参列した。業界の発展・個性の繁栄を祈願した。
 ■繊維連合会：靴下・ニットとも秋冬物の需要期に入ったが、荷動きが鈍いままである。
 ■木材・木製品
 ■集材材：売上が増加傾向になっても人手が集まらず、生産量を上げる事が出来ない。

【印刷】
 ■印 刷：1月から紙代が上がるので、官公庁や顧客宛に印刷物発注に関するお願い文を組合員に送付した。

【化学・ゴム】
 ■プラスチック：まずまずの業況で、年を越しそうである。今後、消費税増の影響はどうなるか。引き合いは活発な状況が続いている。

【窯業・土石製品】
 ■生コン：出荷量は、前年同月に比べ17%増となった。

【一般機器】
 ■機 械：受注は取引先の業種により、格差は見られるものの総体的には好調を維持している。しかし、米中貿易摩擦の影響に対する不安感が生じている。依然、原料高・人手不足により収益を圧迫している。

【その他】
 ■毛皮革・加工は、今シーズンの製造は一段落したが、追加注文があるかどうかは不明。自社製品の製造に力を入れている事業所が増えてきた。なめしは、相変わらず国内商社の原皮購入がないため、これまでの在庫をなめしている。今後については非常に不安である。

【卸売業】
 ■青 果：12月度は、昨年同月比より野菜・果実とも入荷量が少なく、仕入価格は昨年同月比並にも関わらず、売上額は野菜は約80%、果実は約90%とあまり振るわなかった。利益率も同様に約80%であった。
 ■水産物：気温の高い日が続き、鍋の具材やおでん用練り製品の荷動きが鈍っていたが、年末にかけて寒さも増し、鍋関係の具材や正月商品が店を賑やかにし活気を呈してきたものの、対前年同月に比べ客足が伸びず、取扱高は減となった。
 ■資源回収：鉄スクラップの入荷は、少しずつ多くなっている。価格は少しずつ下がっている。古紙も同様に12月に入ってから多く入荷している。価格は31年1月から少し下がる予想。

【小売業】
 ■石 油：昨秋10月中旬以降、燃料油の仕入れコストが連続して下がる場合は、先行して末端小売価格を値下げしてしまう県外大手のセルフSSが目立っていたものの、今回は強引な値下げは見受けられず、マージン確保回復につながり地場組合員にも経営改善につながった。ただし、灯油は暖冬傾向で販売量は前年比大減少している。
 ■家 電：4K放送も本放送となり、4Kテレビの需要が増加するかと期待したが、そこまで勢いが感じられない。
 ■スポーツ用品：来年の新学期需要が動き出した。小さな店も売上が伸びず悩んでいる模様。大型店でも流れが読みにくくなっている模様。

【商店街】
 ■奈良市：今年も12/7・12/17「歳末大出し」を開催し賑わった。
 ■橿原市：期待された12月であったが、国内外の諸情勢が予期せぬ動向等で、不安材料の多い大晦日を迎え、商店街関係の動向も盛り上がりには欠けた。
 ■県下全域：12月の奈良市内では、11月に続いてのにぎわいとなったが、寒さが本格化した後半からは、ややひっそりとした雰囲気となった。大和高田のオークタウンを建て替えた「トナリエ」は、駅直結ということもあって、それなりの集客を見せているが、市内の商店街に波及するまでにはいたっていないように見える。

【サービス業】
 ■写 真：学校行事も少なく、平穏な月間であった。
 ■旅館・ホテル：今月は暖冬の関係もあり客足が良く宿泊者数、稼働率共前年並みを維持。只、増加した新規ホテルへの宿泊客分散傾向は続いている。広告業：来年に不安を残す半年になった。

【建設業】
 ■鉄 構：人材育成と安全教育に取り組んでいる。材料及びボルト納期の混乱により、受注物件を逃す事案が生じている。納期の件が落ち着かないと死活問題になる。
 ■板 金：平成30年度の地震・台風による天災により、建設業界は復興需要が発生したが、忙しくなるばかりで、あまり利益には結びついていない。

【運輸業】
 ■軽貨物運送：チャーター便は、受注件数・売上とも対前年比で、15%を超える異常な状況であったが、今年の売上は前年比80%程度の予測。組合員個々の仕事も忙しかった様で、本部の待機車両が少なく、やむなく仕事を断ることもあった。
 ■貨物運送：燃料高騰も一時的に横ばい傾向になっているものの、高速利用頻度は短時間労働実現のため以前より増えており、経費の増加につながっている。景気の後退局面に入っていることから、今後の物流への影響が懸念される。

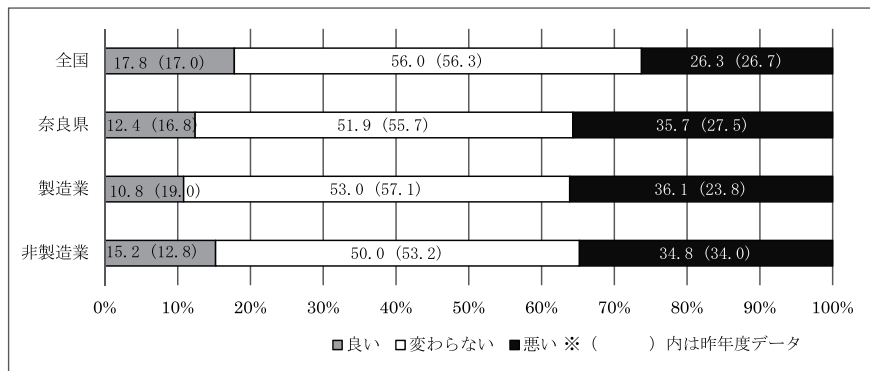
中央会ニュース・組合ニュース

奈良県の中小企業労働事情（抜粋）

中小企業労働実態調査は、奈良県における労働事情を的確に把握し、適正な中小企業労働対策の樹立並びに時宜を得た中央会の雇用・労働対策事業の推進に資することを目的としています。

■調査結果の概要

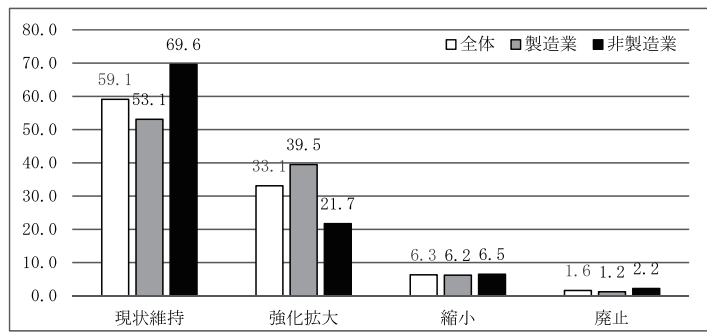
①現在の経営状況について
現在の経営状況は1年前と比べると「良い」事業所割合は奈良県(12.4%)が全国(17.8%)を5.4ポイント下回っている。昨年度調査と比べても奈良県は経営状況が「良い」事業所は4.4ポイント減少しており、経営状況が「悪い」事業所も「良い」事業所が減少したことから8.2ポイント増加している。業種別に、「良い」事業所割合をみると、製造業(10.8%)が非製造業(15.2%)を下回っている。昨年度調査と比べても経営状況が「良い」事業所は製造業が8.2ポイント減少し、非製造業は2.4ポイント増加しており、経営状況が「悪い」事業所は製造業が12.3ポイント増加し、非製造業も0.8ポイント増加している。



現在の経営状況について (%)

②経営方針について

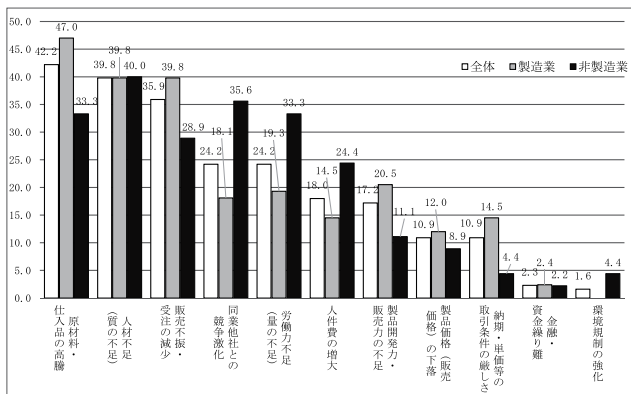
現在行っている主要な事業について、奈良県全体では「現状維持」との回答が59.1%と最も多く、次いで「強化拡大」33.1%、「縮小」6.3%、「廃止」と続いている。製造業および非製造業においても順位となっている。



経営状況と経営方針 (%)

③経営上の障害

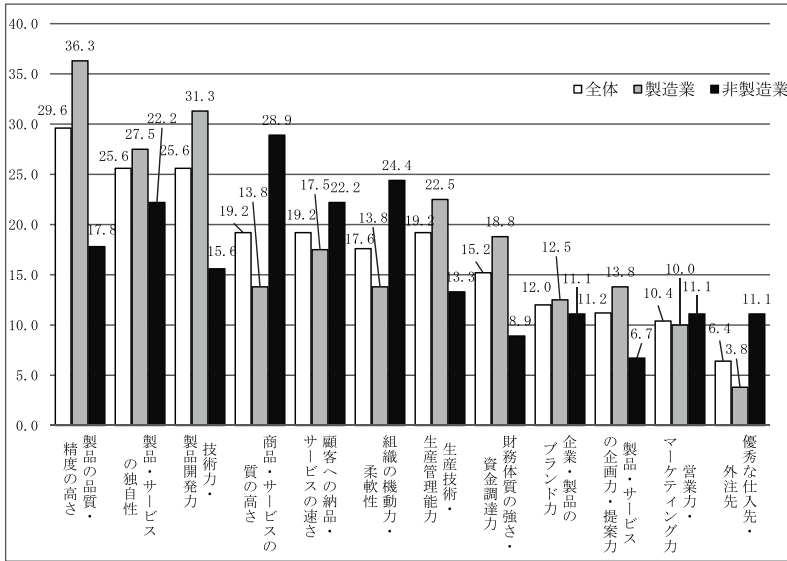
経営上の障害については、奈良県全体では「原材料・仕入品の高騰」が42.2%で最も多く、次いで「人材不足(質の不足)」(39.8%)、「販売不振・受注の減少」(35.9%)、「労働力不足(量の不足)」(24.2%)と続いている。



経営上の障害 (%)

ともに39.8%となっている。非製造業では「人材不足(質の不足)」が40.0%と最も多く、「同業他社との競争激化」が35.6%、「原材料・仕入品の高騰」・「労働力不足(量の不足)」が33.3%となっている。

中央会ニュース・組合ニュース



経営上の強み (%)

④ 経営上の強み
 経営上の強みについては、奈良県全体では「製品の品質・精度の高さ」が29・6%で最も多く、次いで「製品・サービスの独自性」・「技術力・製品開発力」(25・6%)、「商品・サービスの質の高さ」・「顧客への納品・サービスの速さ」・「生産技術・生産管理能力」(19・2%)と続いている。

製造業では、「製品の品質・精度の高さ」が36・3%で最も多く、次いで「技術力・製品開発力」(31・3%)、「製品・サービスの独自性」

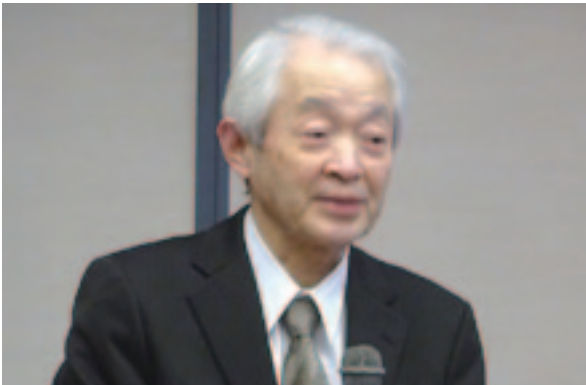


講習会では、「組合運営が法令ど

組合会計等講習会を開催
 2月5日(火) 春日ホテル(奈良市)において、講師に公認会計士友近克己氏を招き、「中小企業組合の会計と税務」と題し、決算に備えて留意すべき事項の確認、30年度からの中小企業関連の主な税制改正事項等のポイント・注意点を経理処理について組合会計等講習会を開催しました。

(27・5%)、「生産技術・生産管理能力」(22・5%)と続いている。

非製造業では、「商品・サービスの質の高さ」が28・9%で最も多く、次いで「組織の機動力・柔軟性」(24・4%)、「製品・サービスの独自性」・「顧客への納品・サービスの速さ」(22・2%)が続いている。



講習会終了後は、個別相談の時間を設け、各組合の現状にあった相談も行われました。

おりに行われているかどうかは、決算書で判断する。利益処分関係が重要視されてきている。決算時に定款を確認し積立金の取り扱い等について気を付ける。」と話されました。

又、税制改正のポイントとして、事業承継の際の贈与税・相続税の負担を軽減する「事業承継税制」の抜本拡充等のほか、「消費税の軽減税率制度」について、軽減税率の対象品目・日々の業務や経理の対応、区分記載請求書等保存方式導入による、事業者取引への影響等について詳しく説明されました。

情報連絡員会議のご案内

- 開催日時：平成31年3月12日(火) 午後2時～午後3時30分
- 開催場所：ホテルリガーレ春日野「天平の間」奈良市法蓮町757-2
- 対象：情報連絡員
- テーマ：情報交換「最近の業種別景況について」、その他意見交換など

中央会ニュース・組合ニュース

桜井木材協同組合の

取り組み紹介

■小・中学校へのエアコン設置協力は、去る1月11日、桜井市役所において、松井桜井市長、上田教育長の同席のもと岩本理事長より、次世代を担う子供たちを熱中症による健康被害から守るための協力として30万円を寄付されました。



市長室にて寄贈

写真提供：桜井木材協同組合 提供

桜井市からは、各種団体にも寄付金の輪が広がり徐々に増加しているとお礼の言葉がありました。
 昨年の夏は、連日35℃を超えるような猛暑が続き、気象庁からは「命に係るような暑さ」と指摘を受けたことは記憶に新しいと思います。そうした中で、桜井市は子供たちが快適で安全に学習できる環境整備が急

務として、ふるさと納税を活用した「クラウドファンディング」による寄付を公募されており、組合にも協力要請がありました。

■桜井市と避難所指定締結

組合創設70周年記念事業とした新会館建設に伴い、永年に渡り桜井の地で地場産業として地域の方々にお世話になってきたことを受け、何らかの形でお返しすることができないかと役員会でも協議を重ね、特に昨年は地震・豪雨等大規模な災害が多発し、安心した避難場所の必要性を痛感した年でもあり、地域の方々のお役に立ち、また喜んでいただければと、当初より組合の公約としていた桜井市との「避難所設置に関する協定」を昨年11月13日締結されました。当日は、市役所において危機管理課立ち合いのもと松井桜井市長と



写真提供：桜井木材協同組合 提供

避難所指定締結式

岩本理事長でお互いのサインを交わした締結書が握手で交換されました。

松井市長からは、「新会館にイベントホールもあり、駐車場も完備されており、災害の時は本当にありがたい」と感謝の意が表されました。災害時には桜井市より「避難指示」が発令された場合は開設されることとなります。

■木製ベンチ寄贈

「桜井市まちづくり協議会」は、桜井市の街づくりの拠点として市の活性化を推進されています。以前より、同協議会から桜井市の地場産業のアピールとして協力要請を受けられて、桜井木材協同組合としてもその趣旨に賛同されています。

木材需要拡大の意味も踏まえ「木」に関わるもので何か形に残るものを



写真提供：桜井木材協同組合 提供

木製長椅子寄贈

写真提供：桜井木材協同組合 提供



玄関に設置

として、4年前より組合員で木工にも従事されている奥谷晴功氏に製作を依頼し、杉・桧を使用した「桜井市観光まちづくり協議会」のロゴと組合名が記載されたベンチを寄贈し、同協議会を通じて桜井市役所分庁舎や県立奈良大学、桜井市保健福祉センター「陽だまり」の1階玄関前に設置して来られました。今年度は、スポーツイベントで桜井市内外から多くの来場者が訪れる桜井市総合体育館に設置されました。同会館担当者からは、「休憩場として、また靴の履き替え等も楽にできるし、桜井らしく木の感触が柔らかく、座り心地も温かい」と好評を得ています。岩本理事長は、「今後も木材需要拡大と桜井市のまちづくりの協力の一つとして続けていきたいと考えています。」と話されました。

中央会ニュース・組合ニュース・お知らせ

奈良UBA
事業承継セミナーを開催

去る平成31年2月9日、奈良県橿原文化会館（橿原市）にて、株式会社アテーナソリューション 代表取締役・事業承継・再生コンサルタント 立石裕明氏を講師に迎え、「会社の明るい未来を創るために事業承継を考えよう」をテーマに「継ぐ覚悟・継がせる覚悟」をテーマで事業承継セミナーが開催されました。



奈良UBA（奈良県中小企業青年中央会）は、県内の組合に属する青年部員で組織する団体で、会員青年部の実際のビジネス等に役立つテーマでセミナーを開催しています。今回のセミナーは、自ら阪神大震災にて被災し、事業再生を実体験した経験から、また、全国を講演して分かった事業承継の本質と課題に



ついて講演されました。

「事業承継が進んでいない最大の問題は、親父と息子が、事業承継について話をしていない事であり、早いうちにしっかり話をすることが大事。また、経営者になるなら、きちんと勉強し、国の支援機関等を活用し、『飯のタネ』を見える化して、紙に書く力（経営計画）を養うこと。父に感謝すること」と話されました。

奈良県三輪素麺工業協同組合
が「三輪素麺」をPR！
『組合まつりiNTOKYO』

平成31年1月30日（水）・31日（木）の両日、組合まつりiNTOKYOが、東京都千代田区丸の内東京国際フォーラムにおいて東京都中小企業団体中央会主催で開催されました。

出展組合は、本年度は東京を中心に全国から117組合の出展があり、両日の来場者が6千名を超える来場者がありました。

特に、東京都内の組合が出展するブースは、会場をモビリティ（乗り物）、ものづくり、くらし、アミューズメント、伝統工芸品、食品、島ブラス、経済に分け82組合等が出展され、



それぞれ組合の活動のPRを行っていました。

また、全国からは35組合が全国物産PRとして出展されました。

奈良県からは、奈良県三輪素麺工業協同組合が初の出展を行い、レンジで調理できる組合の開発品のPRと試食を約500名方々に実施しました。試食された方からは、関東ではあまり暖かく素麺を食べることは少なく、初めて食べた、大変美味しかったとの感想をたくさんの方からいただきました。

奈良労働局からのお知らせ
「労働条件の明示・
確認月間」について

平成31年3月1日～3月31日は「労働条件の明示・確認月間」です！
■「雇う人も働く人も 労働条件はシカと明示、シカと確認。働く前のお約束。」

労働基準法第15条では、労働契約を結ぶ際、賃金などの労働条件を明示した書面（労働条件通知書）を事業主から労働者に交付することを義務付けています。

■お問い合わせ先

奈良労働局労働基準部監督課
TEL：〇七四二二三二一〇二〇四

「びわ湖環境ビジネスメッセ
2019」出展募集のご案内

環境ビジネスに取り組まれる企業・団体の皆様により、環境に関わ

お知らせ

る製品、技術、サービスおよびビジネスモデルが一堂に展示される環境産業総合見本市「びわ湖環境ビジネスメッセ2019」(会期：10/16～18)の出展募集を、2月1日より開始しました。

「環境と経済の両立」を基本理念とする「びわ湖環境ビジネスメッセ」は、持続可能な社会づくりを目指す企業・団体の皆様の市場開拓と販路拡大に向けた商談、取引が展開される展示会として21回目を迎えます。貴社・団体の発展、飛躍にぜひ本展示会をご活用ください。

【出展募集期間】：2019年2月1日(金)～6月14日(金)まで
(先着順)

<https://www.biwako-messe.com/>

[system/exhibitions/entry_input](https://www.biwako-messe.com/system/exhibitions/entry_input)

【会期および会場】

■会期：2019年10月16日(水)～18日(金)

■会場：長浜バイオ大学ドーム
(滋賀県立長浜ドーム、
滋賀県長浜市田村町1-320)

■出展申込、詳細はこちらから

<http://www.biwako-messe.com/>

■お問い合わせ先：びわ湖環境ビジネスメッセ実行委員会事務局

TEL：〇七五二一八三七九三

FAX：〇七五二一八四八七六

E-mail：info@biwako-messe.com

組合・組合員が 取り組まれている活動の 会報誌掲載について

組合・組合員が組織力強化や事業活性化などに取り組まれている活動がございましたら、下記中央会業務部まで情報提供をお願い致します。

取材後、内容を精査させて頂き、他の組合等の参考や模範になる活動につきましては、本会会報誌に掲載させて頂きます。

■お問い合わせ 奈良県中央会業務部
TEL：〇七四二一三三三〇〇

青年中央会に 加入しませんか！

奈良県中小企業青年中央会は、県内の組合に所属する青年部員で組織する団体です。創造力、バイタリテイのある経営者、後継者づくりや情報交換、異業種交流による新しいビジネスや企業経営のお手伝い、研修会等の活動をしています。

県内だけでなく、県外の異業種・同業種の若手経営者や後継者の方々と交流する機会を創出できます。企業経営や組合運営に役立ててみませんか。

○加入についてのお問い合わせは

奈良県中小企業団体中央会

連携支援係内

奈良県中小企業青年中央会

事務局 稲垣

TEL：〇七四二一三三三〇〇

～経営改善の最短距離～ 専門家と一緒に経営改善計画を作ろう！

専門家の力を借りて 経営改善計画書を作成しませんか？

- 現在、税理士、会計士等、国が認める専門家の支援を受けて経営改善計画書を策定する場合、専門家に対する支払費用の2/3まで(上限200万円)負担する事業を実施しています。

こんな方にお勧めです

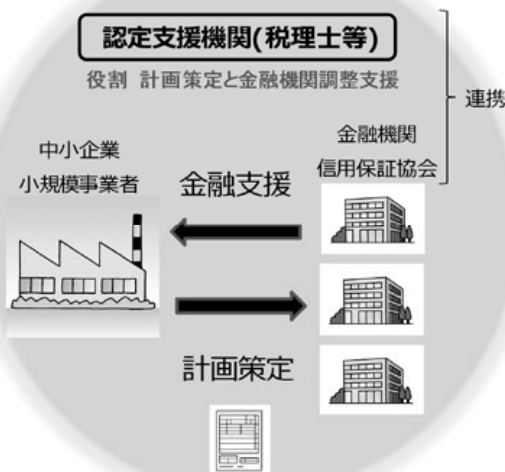
金融機関への返済条件等を変更し資金繰りを安定させながら…

- 売上を増加させたい
- 人件費以外でコストを削減したい
- 黒字体質の企業に転換させたい
- 業況悪化の根本的な課題を見つけたい など

奈良県経営改善支援センター
(奈良県中小企業再生支援協議会内)
奈良市登大路町36-2 奈良商工会議所1F

経営改善支援センターでは

- 本事業に係る申込受付や補助金支払業務は経営改善支援センターで行っています。
- その他、各種ご相談にも応じます。お気軽にご相談ください。



ご相談無料・秘密厳守
お気軽にご相談ください！
0742-24-7034



国がバックアップする 退職金制度があること、 ご存知ですか

それが、

中小企業退職金共済制度

1. 国の制度だから**安心**
しかも掛金の一部を国が助成します。

まず、特長はこの3つ

2. 社外積立で**ラクラク**管理
社外積立なので手間がかかりません。

3. 掛金は全額非課税で**有利**
手数料もかかりません。



さらに

パートタイマーさんや
家族従業員も加入できます。

*他の退職金・企業年金制度等とのポータビリティも可能です。

お問合せもお気軽に



詳しくは
ホームページで

中退共

検索



(独)勤労者退職金共済機構 中小企業退職金共済事業本部

TEL(03)6907-1234 FAX(03)5955-8211

経営者・役員・従業員とそのご家族の 安心の保障を準備するために 中央会の共済制度をご活用ください。



経営者・従業員のための万一の保障

団体扱生命保険

団体扱* (月払)の場合、
一般扱 (口座振替扱月払等) でご契約いただくよりも、
保険料が割安になります!

オーナーズプラン

経営者の各種リスクマネジメントのために

パートナーズプラン

役員・従業員の皆さまの保障準備をサポート

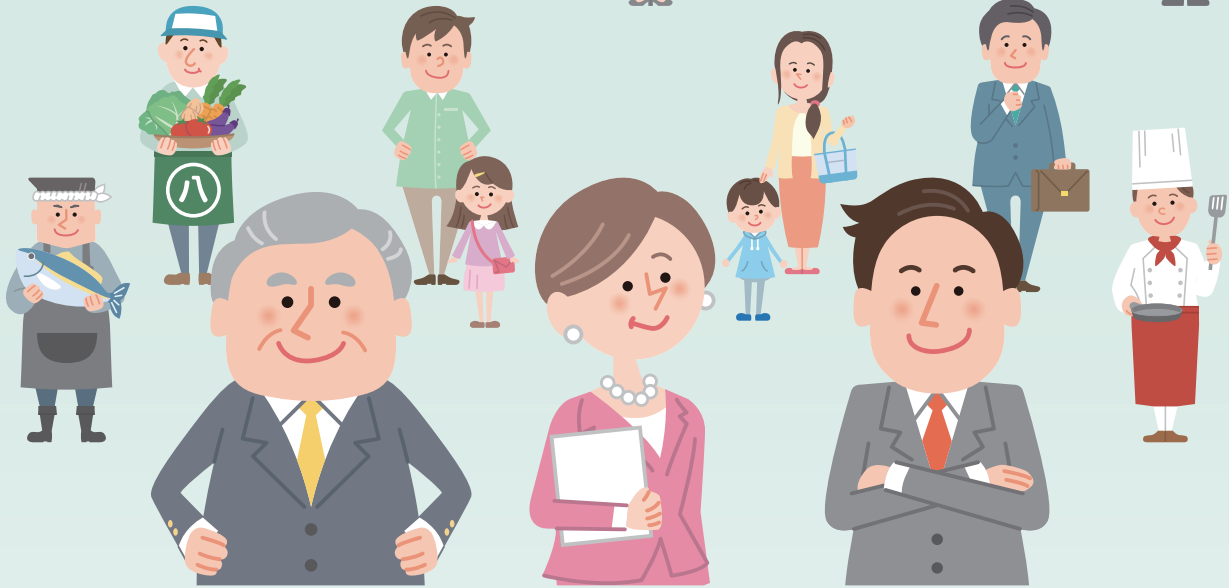


業務上の災害への備えに

業務災害補償保険

事業活動にかかわる
従業員さまのケガなどのリスクを
カバーする保険です。

業務災害補償保険 引受保険会社
三井住友海上火災保険株式会社
業務災害補償保険 取扱代理店
三井生命保険株式会社



- * 団体扱とは、奈良県中小企業団体中央会が団体扱としてお申し込みいただいた各保険契約の保険料を取りまとめ、一括して当社へ払い込む取り扱いのことです。
- ※ 一部対象とならない商品・契約がございますので、詳細は下記までお問い合わせください。
- ※ 詳しくは、該当の「商品パンフレット」をご覧ください。ご検討にあたっては、「設計書 (契約概要)」「特に重要な事項のご説明 (注意喚起情報)」「ご契約のしおりー約款」を必ずご覧ください。

三井生命保険株式会社は三井住友海上火災保険株式会社の取扱代理店として損害保険代理店委託契約を締結しています。

お取り扱いの詳細は、下記までお問い合わせください。

三井生命保険株式会社 奈良支社

〒630-8001 奈良県奈良市法華寺町 83-5 コスモビル 3F TEL:0742-33-4871

<http://www.mitsui-seimei.co.jp/>

平成30年度下期

中小企業・小規模事業者の皆さまへ

総合相談窓口のご案内



✓ 平日昼間の相談は、事前申込なしで随時開催しています！

✓ 便利な**休日・夜間**の開催もございます！

※休日・夜間の相談会は、**事前申込制**とさせていただきます。
「休日・夜間相談申込書」をご提出ください。

✓ ご相談は、**無料**です！

奈良県内で、
 ✓ 創業をお考え中
 ✓ 新事業展開を相談したい
 ✓ 経営改善に取り組んでいる
 など、経営に関する事なら
 何でも相談に乗ります。

詳細 ▼

	開 催 日	
	休 日	夜 間
開 催 時 間	9:00 ~ 17:00 <small>※休日相談窓口は、 原則第3日曜日</small>	17:00 ~ 19:00 <small>※夜間相談窓口は、 原則第2、第4木曜日</small>
30年 10月	21日(日)	11日(木) 25日(木)
30年 11月	18日(日)	8日(木) 22日(木)
30年 12月	16日(日)	13日(木) 20日(木)
31年 1月	20日(日)	10日(木) 24日(木)
31年 2月	17日(日)	14日(木) 28日(木)
31年 3月	17日(日)	14日(木) 28日(木)

開 催 場 所	本 店	奈良市法蓮町163-2
	高田支店	大和高田市幸町2-33 (奈良県産業会館内)
相 談 内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 創業に関する相談 (創業計画の作成方法) ・ 経営課題に関する相談 ・ 金融相談 ・ 金融機関紹介 など	

◎ 平日昼間の相談窓口は、
8:30~16:30となります。

※休日・夜間の相談に限り事前申込のない方につきましては、
当日お越しになられても対応できませんので、予めご了承ください。

【お問合せ先】



企画部 企画情報課

☎0742-33-0548



奈良県信用保証協会
 マスコットキャラクター
 「ほしよまる」